

■(高倉)高麗福信 渡来系公卿。<藤原四卿没>で登場、橘奈良麻呂の乱で功績、仲麻呂に重用されるも道鏡側に変る世渡り上手。

こまのふくしん

・・・・・・ 709=

武蔵国入間(高麗)郡で、40年前に高句麗が滅亡して倭に逃れてきた福德の孫に生まれる。

平城京遷都・ 710= 1歳 :

養老律令・・ 718= 9歳 :

藤原不比等没 720=11歳 :

渤海交流始・ 727=18歳 :

長屋王の変・ 729=20歳 :

伯父行文に連れられて平城京に上り、相撲巧者であることを認められて内裏に召され、右衛士大志を皮切りに、以後、出世して行く。聖武天皇の信頼篤く、

・・・・・・ 736=27歳 :

藤原四卿没・ 737=28歳 : 藤原四卿死去による橘諸兄政権誕生とともに、

橘諸兄右大臣 738=29歳 : *従六位から外従五位下に叙せられ、

・・・・・・ 739=30歳 : 従五位下、

大仏造立の詔 743=34歳 : 従五位上から正五位下へと昇叙した。同年、春宮亮に任ぜられ、

行基初大僧正 745=36歳 :

大仏鑄造始・ 747=38歳 : 一族8人とともに、肖奈公の氏姓を賜わった。

・・・・・・ 748=39歳 : 正五位上、

聖武天皇讓位 749=40歳 : 従四位下。天皇讓位後、藤原仲麻呂の信を受けて、中衛少将兼紫微少弼となり、

・・・・・・ 750=41歳 : *高麗朝臣の氏姓を賜わり、一族は外交面で活躍していくことになる。

鑑真来日・・ 754=45歳 :

聖武天皇没・ 756=47歳 : 聖武太上天皇の崩御に際して山作司。山背守を兼ねていたことが知られ、武蔵守に転じたという。

橘奈良麻呂乱 757=48歳 : 正四位下に叙せられた。橘奈良麻呂に与して、謀反の期に会させないよう足止めを策す賀茂角足から、坂上苺田麻呂らとともに宴に招かれ、酒を飲まされるも、小野東人らの追捕に向かって鎮静。

758=49歳 : 一族の出身地武蔵守として、武蔵国分寺の造営促進、武蔵国新羅郡の新設、

光明皇后没・ 760=51歳 : 信部(中務)大輔、

新羅征討計画 762=53歳 : 内匠頭、

押勝暗殺計画 763=54歳 : 但馬守に任ぜられた。

惠美押勝の乱 764=55歳 : 藤原仲麻呂の乱後の除目でもそのまま但馬守に任ぜられていることから、この時には変節して、反仲麻呂の道鏡側の陣営に属し、

・・・・・・ 765=56歳 : *従三位に昇る。

・・・・・・ 767=58歳 : 法王宮大夫を兼ね、

宇佐八幡神託 769=60歳 : 道鏡左遷後も、

称徳天皇没・ 770=61歳 : 称徳天皇の御装束司、造宮卿で武蔵守を兼任するなど、政治的風向を見るに敏であった。

771=62歳 : 再び武蔵守として、武蔵国を東山道から東海道に編入、

厭魅事件・・ 772=63歳 :

山部立太子・ 773=64歳 : 楊梅宮(平城宮の東張りだし部南半)の造作を専知し、

・・・・・・ 776=67歳 : 造宮卿で近江守を兼任、

・・・・・・ 779=70歳 : 仲麻呂政権との関係を払拭すべく、帰化して長くなることを理由に、子石麻呂とともに、高倉朝臣に改めたいと上奏して許される。

桓武天皇即位 781=72歳 : 弾正尹。光仁天皇崩御に際し山作司となり、

・・・・・・ 783=74歳 : 異例の三度めの武蔵守兼務となるが、出生国の影響力の強さを背景に、都から差配したと考えられる。

藤原種継暗殺 785=76歳 : *上表して致仕し、

・・・・・・ 789=80歳 : 没した。